

原市場聖書教会

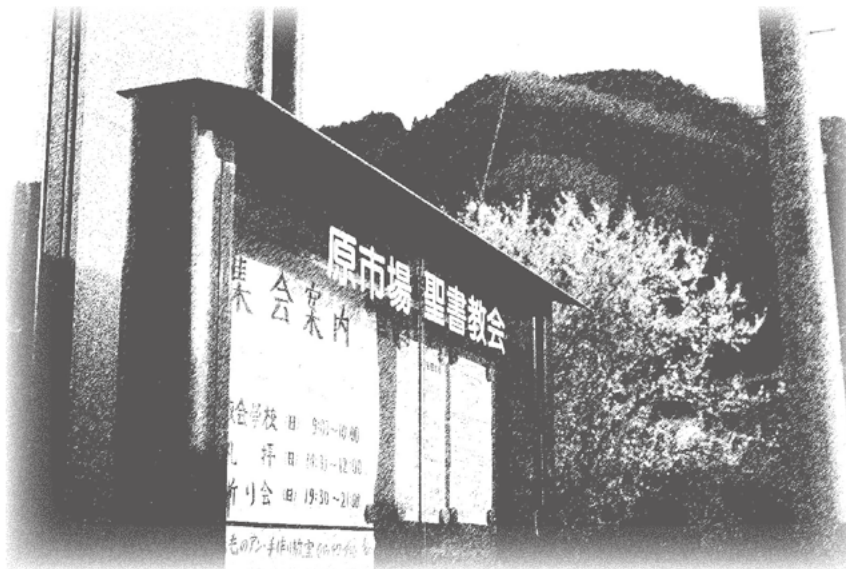
NO. 772

週 報

年間聖句

**だからこそ、あなたがたはあらゆる熱意を傾けて、
信仰には徳を、徳には知識を、
知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、
敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。**

第二ペテロ 1章 5～7節



2020. 1. 19

主日礼拝

2020年 1月 19日

礼拝奉仕者

説教：本多崇兄 司会：若村和仁師 奏楽：本多こずえ姉 受付：本多節子姉
 パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：関久美子姉

賛	美	「主の御言葉待ち望む」	—	同
祈	り		司 会	者
今月の賛美		「今こそキリストの愛に答えて」	—	同
使徒信条			—	同
主の祈り			—	同
賛	美	聖歌475番「主イエスのみそばに」	—	同
献	金		—	同
感謝の祈り			関久美子姉	
賛	美	聖歌404番「イエスはなれをよびたもう」	—	同
聖書朗読		第二ペテロ3章8節～18節	司 会	者
説教		「主を待ち望む者の歩み」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌424番「ただ信ぜよ」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若村和仁師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	

●礼拝後昼食会があります。
 大人(中学生以上) 200円
 子供(小学生) 100円
 初めての方、乳幼児無料です。



「主を待ち望む者の歩み」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

第二ペテロ3章8節～18節

8,しかし、愛する人たち、あなたがたはこの一つのことを見落としてはいけません。主の御前では、一日は千年のようであり、千年は一日のようです。

9,主は、ある人たちが遅れていると思っているように、約束したことを遅らせているのではなく、あなたがたに対して忍耐しておられるのです。だれも滅びることがなく、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。

10,しかし、主の日は盗人のようにやって来ます。その日、天は大きな響きを立てて消え去り、天の万象は焼けて崩れ去り、地と地にある働きはなくなってしまう。

11,このように、これらすべてのものが崩れ去るのだとすれば、あなたがたは、どれほど聖なる敬虔な生き方をしなければならないことでしょう。

12,そのようにして、神の日が来るのを待ち望み、到来を早めなければなりません。その日の到来によって、天は燃え崩れ、天の万象は焼け溶けてしまいます。

13,しかし私たちは、神の約束にしたがって、義の宿る新しい天と新しい地を待ち望んでいます。

14,ですから、愛する者たち。これらのことを待ち望んでいるのなら、しみも傷もない者として平安のうちに神に見出していただけるように努力しなさい。

15,また、私たちの主の忍耐は救いであると考えなさい。愛する、私たちの兄弟パウロも、自分に与えられた知恵にしたがって、あなたがたに書き送ったとおりです。

16,その手紙でパウロは、ほかのすべての手紙でもしているように、このことについて語っています。その中には理解しにくいところがあります。無知な、心の定まらない人たちは、聖書の他の箇所と同様、それらを曲解して、自分自身に滅びを招きます。

17,ですから、愛する者たち。あなたがたは前もって分かっているのですから、不道德な者たちの惑わしに誘い込まれて、自分自身の堅実さを失わないよう、よく気をつけなさい。

18,私たちの主であり、救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。イエス・キリストに栄光が、今も永遠の日に至るまでもありますように。

今月の賛美

今こそキリストの愛に宛えて

詩曲 田中英昭



1. わたしがかみの子とされた つみびどのわたしが 無げ
 ながわたしのためにさえいのちまであたえた 十字
2. 生きとし生けるものたまよいごのわたしが 生き
 のちからもなけれどなにかをしてゆこう こん
3. たったいちどのじんせいを無駄にしたくはない ちか
 くのとをもすくうためふくしんをつけるため にほ



んのあいのおおきさにただかんやをしよう こん
 架のあいのおおきさにただかんやをしよう
 る希ぼうとよろこびに満たされてるばんごう ばん
 ばらいさなものだけれどなにかをささげよう
 らのかぎりキリストをあいしつづけよう おお
 んのくにをすくうため世かいを愛えるため



いまこそキリストの - あいにこたえて いの



ち - をすべてをささげよう

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉紹介

★第二ペテロ3章8節～9節

8,しかし、愛する人たち、あなたがたはこの一つのことを見落としてはいけません。主の御前では、一日は千年のようであり、千年は一日のようです。

9,主は、ある人たちが遅れていると思っているように、約束したことを遅らせているのではなく、あなたがたに対して忍耐しておられるのです。だれも滅びることがなく、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●私たちの人生は長く感じることもありますが、過ぎ去ってしまった時間をふり返ったときには、長いと思っていたことも過ぎ去ってしまい、時間は決して止まることなく進み続けていると感じる私たちではないでしょうか？

時間は決して止まることなく着実に進んでいます。

ここ近年では、終末時計が2018年1月に終末時計が進み世の終わりまで残り2分と発表されたこともありました。確かに世界の政治を見ている、地球の環境を見ている、徐々に世の終わりが近づいているということを感じる日々ではないでしょうか？

日本でも、2020年1月の気温はここ100年の観測史上でも記録的な暖冬だと言われています。ここ100年の地球環境の変化のスピードは地球の歴史を見てくる中で異常なスピードで変化しています。これは、人間が欲望に走り、神様から与えられた地球環境を正しく管理できなくなっている証拠なのです。

しかし、現代になってから世の終わりを騒いでいるのではなく聖書の時代からこの世の終わりはすぐに来るのではと騒がれていました。ところが、その時代からもう2000年が過ぎています。

この状況を見ると、今の時代も世の終わりを騒いでいるが、結局はまだ来ないのではないか？と他人ごとのように考えていて良いのでしょうか？

やはり神様は裁かれないのでは？神なんていないのでは？もしくは神様はなんでも結局赦して下さるのでは？と人間は都合よく勝手な解釈を持ちがちです。

しかし、他人事ではないのです。世界全体の世の終わりが今すぐ来なくとも、私たち1人1人の人生そのものは、どんな人もいつ終わりが来るかなんてわからないのです。どの人も、この世の生活の終わりの時がいつ来てもおかしくないのです。

今日の聖書の個所でペテロは、この当時の人々が「結局裁きなんて来ないではないか」神様は送らせているのだ。いやもしくは、神様は裁かれない。とまで思っていた人もいたのかもしれませんが。この当時欲望に流され指導する偽教師が現れていました。その中で、ペテロは、人々が偽教師に惑わされない為に、人間の欲望に生きるのではなく、神様の前に聖く正しく生きることの大切さを語ったのです。

神様は、終わりの日をただ遅らせているのではなく、神様は時間をも支配できるお方です。私たち人間は、神様の支配される時間の中で生かされているだけなのです。救い主イエスキリストは、人々の罪を背負い一番残酷な死刑法で死に、聖書の約束通り復活されたのです。これは、イエスキリストが時間に支配されているのではなく、時間をも支配される創造主であることの証しなのです。

今日のこの御言葉から、教えられることは、時間をも支配される神様が、私たちが私たちの心からの悔い改めがと救いが達成するようにと、忍耐をもって待つておられるのです。

決して圧力をかけ強制的に導かれないのです。私たちが神様に生かされていることを知り、欲望に生きることを捨て悔い改め、イエス様の十字架の愛を受け入れるなら、そこに「本当の自由と救い」があるのです。信じないものにならず信じる者でありたいです。

今週の歩みが祝福ある一週間となるよう祈ります。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆中島秀雄兄 葬儀礼拝の日程

2月2日（日）14時から原市場聖書教会にて行います。

※お花料はご辞退されるとのことです。

☆本日 13:00 ～臨時教会総会を行います。

議題：①駐車場土地購入の件、②牧師館名義変更の件です。

教会員の皆様ご参加お願いいたします。

ご都合が合わず出席できない方は、委任状のご提出をお願いいたします。

1月の誕生日

7日 越川壽允師 24日 佐藤文孝兄

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・1月21日（火） PTA 運営委員会 （場所：原市場小学校）
- ・1月23日（木） NPO 法人あまやどり （場所：高麗聖書教会）
- ・1月23日（木） hi-b.a. 所沢集会 （場所：ニューライフ所沢）
- ・1月24日（金） hi-b.a. 川越集会 （場所：改革派川越教会）
- ・1月25日（土） hi-b.a. 地区集会 （場所：原市場聖書教会）

本日午後の予定

☆礼拝後、昼食会、コーヒータイムがあります。

次週（1月26日〈日〉）

司 会：若村和仁師

聖 書：ローマ1章14節～25節

説 教：「福音を恥としない」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：「キリストの愛我に迫れば」 今月の賛美「今こそキリストの愛に答えて」

聖歌593、聖歌253、聖歌199、聖歌383

受 付：関久美子姉 献金感謝祈祷：渡辺恵姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
1月12日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	3人	中学生1人		4人
	礼 拝	4人	4人	3人	11人
	夕 礼 拝		お休みでした。		
1月15日（水）	祈 り 会		1人	3人	4人

集会案内

- 1月21日（火） こひつじタイム（子育ての学び）会費300円 10:30～13:00頃まで
- 1月22日（水） 祈り会 10:30～12:00
- 1月24日（金） 聖書を読む会（家庭集会：越川宅） 10:00～11:30
- 1月26日（日） ハレルヤキッズ 9:30～10:15
- 礼 拝 10:30～12:00
- 夕 拝 17:00～18:00

頌 栄

聖歌383

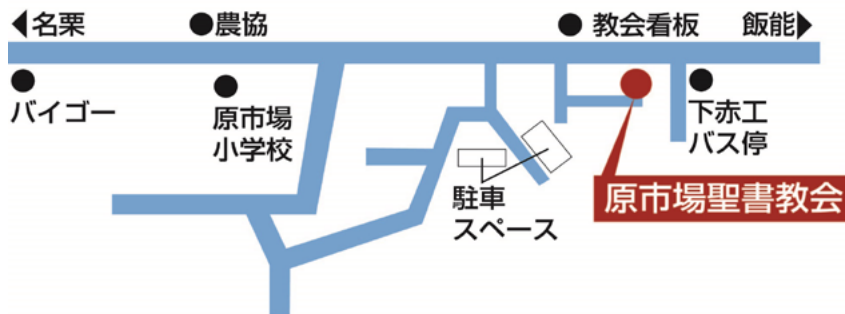
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁